

# 理学部セミナーのお知らせ

講演日：2012年3月29日（木）

時間：16時00分より17時40分まで（途中10分の休憩あり）

講師：本間 好 教授

（福島県立医科大学 生体情報伝達研究所長・放射性同位元素研究施設長）

場所：研究棟739号室（談話室）

第1部（16：00～16：50）

講演題目：「ミトコンドリア機能と活性酸素」

要旨：活性酸素の90%はミトコンドリア内のエネルギー代謝に伴って産生される。また、酸素消費量の1～2%が活性酸素に変換されるとも言われている。エネルギー変換効率を高め活性酸素発生を抑制するための巧妙な分子機構が存在するのであるうか。私たちは、活性酸素の異常産生を伴う肺線維症患者由来の線維芽細胞において、エネルギー産生系コンポーネントのリン酸化が低下していることを見出した。これを契機に、ミトコンドリア内シグナル伝達に興味を持つようになった。本セミナーでは、活性酸素種などを概説するとともに、私たちの研究の一端をご紹介します。

休憩：16：50～17：00

第2部（17：00～17：40）

講演題目：「原発事故を経験して」

要旨：震災後の復興を語るとき、福島県の場合は他県と同一にはできない。特措法が成立したが、現実に入札不調が続き、附属病院の修繕すらままならない状態である。原発事故とは何だったのか、原発事故に対する福島県立医科大学の対応をRI研究施設長としての立場から振り返りたい。

本間好先生は、細胞内シグナル伝達の分野で活発に研究を推進しておられます。今回、共同研究の打ち合わせで本学をご訪問の折に、上記のタイトルでセミナーをしていただく予定です。なお第2部はご要望によりトークを基調としたセミナーになることをご了承ください。学部学生、職員の方々を含む、多数のご来聴をお待ちしています。

世話人：生体物質構造Ⅰ分野・アイソトープセンター長 樋口 芳樹  
生体情報学Ⅱ分野 八木澤 仁